

## 6-1. 診療科別主要手術別患者数トップ5

### 内科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K7211	内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術(長径2cm未満)	33	0.70	1.12	0.00	64.45	
K688	内視鏡的胆道ステント留置術	-	-	-	-	-	
K635	胸水・腹水濾過濃縮再静注法	-	-	-	-	-	
K6872	内視鏡的乳頭切開術(胆道碎石術を伴う)	-	-	-	-	-	
K664	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む)	-	-	-	-	-	

#### 解説

患者数が10未満の数値には、- (ハイフン) を記入しています。  
 内科では、患者様の負担が少ない内視鏡による手術が多く実施されています。  
 内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術は、早期発見、早期治療、早期退院に取り組み、平均在院日数の2日以内を実現しています。  
 当院内科では、がん、肝疾患、腎疾患などに起因して貯留する胸水・腹水を体外に取り出し、腹部膨満感やそれに伴う苦痛を軽減する目的で「胸水・腹水濾過濃縮再静注法(KM-CART)」を短期入院で実施していま

### 外科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K672-2	腹腔鏡下胆嚢摘出術	-	-	-	-	-	-
K6335	鼠径ヘルニア手術	-	-	-	-	-	-
K7193	結腸切除術(全切除、亜全切除又は悪性腫瘍手術)	-	-	-	-	-	-
K664	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む)	-	-	-	-	-	-
K672	胆嚢摘出術	-	-	-	-	-	-

## 解説

患者数が10未満の数値には、－(ハイフン)を記入しています。  
外科では、患者様の負担が少ない腹腔鏡下による胆嚢摘出術が多く実施されています。  
この方法で手術を続けることが困難な場合は、従来の開腹術に変更し手術を行っています。  
開腹による胆嚢摘出術も外科の手術症例の5位に位置しています。

## 脳神経外科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K164-2	慢性硬膜下血腫穿孔洗浄術	25	0.80	10.40	4.00	78.80	－
K1771	脳動脈瘤頸部クリッピング(1箇所)	12	0.33	74.92	0.00	62.08	－
K609-2	経皮的頸動脈ステント留置術	11	6.64	32.09	0.00	79.00	－
K1426	脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(椎弓形成)	－	－	－	－	－	－
K178-4	経皮的脳血栓回収術	－	－	－	－	－	－

## 解説

患者数が10未満の数値には、－(ハイフン)を記入しています。  
脳神経外科では、高齢者の慢性硬膜下血腫穿孔洗浄術が昨年度に引き続き多く実施されています。  
血腫の外因は、つまづき、よろめきによる転倒又は、ベッド、椅子から転落等が要因となっています。